

## 今月の予定

8日(水) お誕生祝膳  
25日(土) クリスマス  
31日(金) 大晦日



# 梅のさと便り 12月号

No. 382 R3. 12. 1  
梅光苑 文芸部

## 新型コロナウイルス感染対策防止に伴う 面会制限の緩和について

当苑では、これまで新型コロナウイルス感染予防対策として面会制限を継続して参りました。しかしながら、最近の新規感染者数が山口県も含め全国的に減少していることから、ご家族のお気持ちも配慮し、面会制限の緩和(アクリルボード越しでの面会)を実施することと致しました。

令和3年12月1日(水)より、面会制限の緩和を行います。

【詳細については、事務連絡(11/24付け)にて、ご家族へお知らせしております。ご確認をお願いいたします】

今後、新型コロナウイルスの感染状況などで、面会を禁止する場合があります。その際は、早急にご家族へご連絡いたします。

引き続き、消毒の徹底と継続した体調管理を行いたいと考えておりますので、皆様にはご理解とご協力の程よろしく申し上げます。

※県外から面会希望がある場合は相談員にお申し出下さい。

## かわばた邸 12月のイベント情報

毎週 水曜日 10:00~12:00 金曜日 13:30~15:30

百歳体操 (元気いきいきひろば)

11日(土) 13:30~15:30 カフェかわばた 参加費100円

川東包括 砂田様 活動紹介・ちょっぴり早いクリスマス会・ハーモニカ演奏

13日(月) 13:30~15:30 カフェかわばた 参加費100円

なんでもおしゃべり会 みんなで楽しみましょう

17日(金) 10:00~11:30 健康相談 小郡保健福祉センター保健師

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては変更の可能性があります。  
ご確認ください。

## 『令和3年 3大ニュース』

### 特別養護老人ホーム梅光苑

第一位 新型コロナワクチン2回接種が終わりました

今年の6月、ご利用者、職員への新型コロナワクチン予防接種を行いました。全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、大きな危機感を持ちながらのワクチン接種でした。

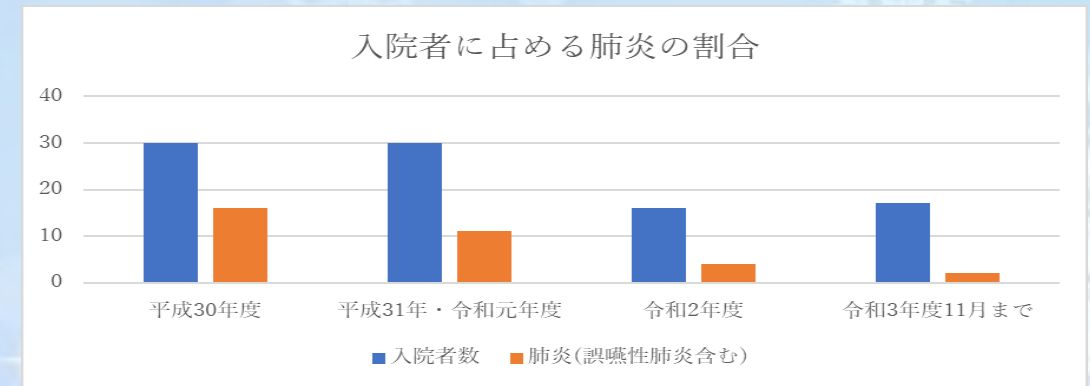
2回目の接種には、3週間の間隔が必要でしたが、「やっとこれで一安心じゃね」。「2回目の副反応はどうじゃろうか」などご利用者からは期待と不安の声が聞こえました。

来年1月以降、ブレークスルー感染防止のため、3回目のワクチン接種を予定しています。

第二位 「口腔ケア」実践の成果が表れてきました  
肺炎(誤嚥性肺炎含む)の入院者が着実に減少しています

ご承知の通り、当苑では自力で口腔ケアを行うことが困難なご利用者が多く、どうしても口腔内が不衛生になりがちです。当然、肺炎・誤嚥性肺炎などの病気を発症するリスクも高くなります。

こうした現状を踏まえ、口腔内トラブルを減少させ、少しでも誤嚥による発熱を防ぎたいとの考えから、令和元年より、歯科衛生士を中心とした「適切な口腔ケア」の実践と「口腔ケア技術」の向上を苑全体で取り組んできました。ようやく、その成果が顕著に現れてきましたので報告します。



第三位 科学的介護情報システム(LIFE)へ参加・運用を開始しました

科学的に効果が裏付けられた自立支援・重度化防止を図るため、科学的介護情報システム(以下LIFE)を用いた厚生労働省へのデータ提出を始めました。

具体的には、ご利用者一人ひとりのADLや認知症の度合い、食事の形態、摂取カロリー、口腔内の状況などのデータを厚生労働省へ提出、フィードバックされたデータを活用して科学的介護の推進に役立てようとするものです。

今後、梅光苑としても、LIFEを活用して「質の高いサービス」の提供に繋げていきたいと考えています。

# 『令和3年 3大ニュース』

## グループホーム 希望の里

希望の里での令和3年最大ニュースは、梅光苑初のグループホームでの共用型認知症対応型通所介護（認知デイ）を開設が出来た事です。現在はまだ1名のご利用ではありますが既存のご利用者様とも仲良く接しておられますし、認知症対応型に特化したサービスを共に提供出来ている事がとても嬉しく思っております。

共に笑い、共に楽しく日々が送れる様に人情溢れるサービスを提供していきたいと思っております。まだまだ、コロナウイルス感染症が終息出来ていないので、今後も感染症対策をしっかり行い、令和4年も引き続き、安心・安全なグループホームとして、地域との共生が出来る様に目指していきたいと思っております。

## 梅の里 かわばた邸（地域連携室）

### 1、コロナ禍でも「元気いきいきひろば」でつながり継続

今年も新型コロナ感染症感染拡大防止のために様々な対応をしてきました。2月から自主事業を中止。山口市からの委託事業については、何とか継続したいとみなさんと共に感染対策を徹底しながら頑張ってきました。

検温や手指消毒、マスクの着用などご協力をいただきながらつながりを切らすことなく事業を継続できたことに心から感謝申し上げます。

### 2、「カフェかわばた」を月2回開催に

4月から認知症カフェを月2回開催として、みなさんとお話しする機会を増やしました。感染対策のため休む月もありましたが、元気な顔を合わせておしゃべりする機会が増えたことを喜んでいただきました。

みんなで認知症にやさしい地域づくりを目指したいですね。

### 3、みなさんのお支えで開邸6周年

かわばた邸が開邸して、あっという間に6年が経ちました。おかげさまでみなさんの交流の場として広く知っていただくことができました。コロナ感染症が落ち着いて、みなさんと共に様々な活動ができることを楽しみにしています。

“ 令和3年も大変お世話になりました。ありがとうございました ”

## 居宅介護支援事業所

今年1年もコロナウイルス感染症に翻弄された1年でした。居宅内での出来事もコロナウイルスに関連したことが多くありました。

まず、「コロナワクチン接種開始」です。5月から高齢者のコロナワクチン接種が開始され、独居や高齢者世帯を中心に、予約状況の確認や摂取当日の通院方法、接種後の体調確認など行いました。なかなか予約が取れず苦労された方が多くありました。

次に、「在宅勤務開始」です。感染拡大防止のため、在宅勤務が推奨される中、居宅も在宅勤務を取り入れました。初めての事で戸惑うことも多かったですが、1日も早く感染状況が落ち着けばと願うばかりでした。日頃の業務への取り組み方など考える良い機会となりました。

最後に、「法改正」です。今年3年に一度の法改正の年でした。特定事業所加算の算定要件の変更やケアマネジメントの公正中立性の確保など、利用者様への説明や書類ごとが増えたり、ケアプランの作成について事業所内で話し合ったり、改めて勉強する機会となりました。

来年こそは、明るい出来事でいっぱいの1年になりますようにと願うばかりです。

## 訪問介護

今年も、一にも二にも新型コロナウイルスに関するニュースです。

思うようにご家族に直接会えない方も多くいらっしゃいますが、今年はいろいろな工夫をされて新しい生活様式に取り組みされているご家族もいらっしゃったり、食べ物や手紙の送付など以前よりもやりとりが多くなったという声もありました。

ご利用者様が引き続きいつまでもお元気で過ごせるよう支援させていただきたいと思っております。



## デイサービス

今年もコロナが外せない年となりました。のこり2つは、オリンピック開催と記録と思います。

コロナは一年を通じて話題となっており、感染状況を見ながら過ごす日々です。

2つ目は東京オリンピック・パラリンピックです。コロナによって一年延期となつての開催となりましたが、日本人選手の活躍で多くのメダル獲得となり、日本にとっては明るい話題になったのではないかと思います。

3つ目は記録。記録は様々な事がありますが、2つ目の東京オリンピック・パラリンピックに関連した史上最年少のメダル獲得等の記録更新や、将棋の藤井壮太棋士の新記録樹立そして一年間で多くの明るい話題を作ってくれた大谷翔平選手のリアル二刀流等の記録です。

他にも話題になったことはいくつもありますが、ご利用者様との会話の中で多くあったと感じられたことを上げさせていただきます。

## グループホーム 陶ヶ岳

一つは、外壁の塗装工事！この夏にグループホーム陶ヶ岳の外壁の塗装工事がありました。周りをぐるっと足場に囲まれ、いつもは開放的な陶ヶ岳もウッドデッキに出ることが出来ず。外を眺めようとしてもネットに囲まれており、何とも言えない圧迫感…。長雨の影響で、工事も大幅に遅れ、外の景色が恋しい期間が続きました。

もう一つは、平成23年4月に開所となったグループホーム陶ヶ岳が、4月で丸10年！11年目に突入。思い返せば、あっという間の10年でした。職員同士で話始めたら、止まらないくらいの思い出の数々。いろいろな出会いと別れがありました。

コロナの影響で、今までの10年とは違った過ごし方になりましたが、新たなスタートの1年でした。

